

三船優子 piano



drums 堀越 彰

OBSESSION

“夏の終わりに”

NY スタンウェイが似合う下北沢の素敵な空間で
夏の終わりを惜しみ この夏の出来事などを語りながら過ごす。
OBSESSION “夏の終わりに” リラックスした時をお贈りします。



©Akira Muto

日時 **2018年8月31日(金)**

Open 18:30 Start 19:00

場所 **下北沢アレイホール**

世田谷区北沢 2-24-8 下北沢アレイビル 3F
<http://alleyhall.music.coocan.jp/hall/>

料金 一般：¥4,000 / 学生：¥2,000 ドリンク付き

出演 三船優子(Piano) 堀越 彰(Drums)

ご予約 / お問い合わせ Office OBSESSION 080-5420-6415
obsessionclassic@gmail.com



三船優子



堀越 彰

OBSESSION



三船優子 YUKO MIFUNE [piano]

幼少時代をアメリカ・ニューヨークで過ごす。ジェローム・ローエンター、井口秋子、奥村洋子、安田加寿子、マーティン・キャンニンに師事。桐朋学園大学在学中、第57回日本音楽コンクール第1位。同大学首席卒業後、文化庁派遣研修員としてジュリアード音楽院に留学。91年にロス・アンジェルズにおいてアメリカデビューを果たし、LATimesにて絶賛、クラシックラジオ局 WQXR にて全米放送、高評を得る。

同年フリーナ・アワーバック国際ピアノコンクール、ジュリアードソリストオーディションで優勝。帰国後は、リサイタルはもとより国内外の主要オーケストラとも共演を重ねる。これまでに「リスト作品集」「ラブソディ・イン・ブルー」「バーバー・ピアノ作品集」など、CDも多数リリース、いずれも好評を博す。ラジオパーソナリティー、NHK-BS2「週刊ブックレビュー」の司会を6年間に亘り務めるなど、メディアなど多方面で活躍。マスタークラスやアウトリーチの教育活動にも力を入れる。古典から現代音楽に至る幅広いレパートリーにも定評があり、華のあるダイナミックな演奏で聴衆を魅了しつづける、日本を代表するピアニストのひとりである。

京都市立芸術大学非常勤講師。

HP: yukomifune.com



堀越 彰 AKIRA HORIKOSHI [drums]

海老沢一博氏、村上“ボンタ”秀一氏に師事。'90年、「山下洋輔ニュートリオ」でデビュー。国内を始め、ヨーロッパツアー、南米ツアー、ベルギーの野外コンサート、日本全国縦断88ヶ所サバイバルツアー等に参加。'94年新たに「山下洋輔デュオプラス」として活動を開始し、10年に及びレギュラーユニットとして活動。

日舞家の父の影響から、ジャズのみならず邦楽、民俗音楽とのセッションなど、幅広いジャンルにおいて国内外で活動。伊藤多喜雄、チェンミン等とも共演し、イベント構成・演出も手がけ、楽曲提供も行なう。「The WILL」「東方異聞」「SOLO-ist」などを主催した後、'12年、尺八奏者小濱明人と「LOTUS POSITION」結成。'15年、山下洋輔も加わり、国際交流基金主催でチェコ・スロヴァキア四都市ツアーを成功させ、アルバム「LOTUS POSITION with 山下洋輔」リリース。デヴィッド・ルヴォー演出舞台「ETERNAL CHIKAMATSU」「黒蜥蜴」に音楽メンバーとして連続参加。シルク・ドゥ・ソレイユで活躍したパフォーマー、フィリップ・エマールらと組む「INSTINCT」でも活動中。

都内に2カ所のドラムスクールのほか、日本工学院でもクラスをもつ。
HP: akirahorikoshi.com

三船優子 piano X drums 堀越 彰

OBSESSION

待望のファーストアルバム
好評発売中

CD ショップ大賞 2018 前期クラシック推薦盤
レコード芸術特選盤に選出!

<収録曲目>

シチュエーション: バツ・オスティナート
ヒナステラ: アルゼンチン舞曲集
アルベニス: アストゥリアス
サティ: ジムノペディ第1番
ラフマニノフ: 前奏曲「鐘」〜バガニーニの主題による狂詩曲 第17/18 変奏曲
ボロディン: タクタン人の踊り
ガーシュウィン: ラブソディ・イン・ブルー

<2017年2月28日〜3月1日 横浜・かながわアートホールにて収録>

品番: OVCT-00132 税抜価格: 3,000円 通常CD盤

発売・販売元: 株式会社ヴィア・レコード



OBSESSION

Yuko Mifune Akira Horikoshi